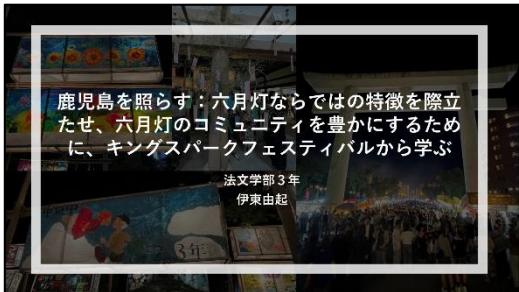


発表原稿（日本語資料）

グローバル地域人材育成プラットフォーム履修生：伊東由起

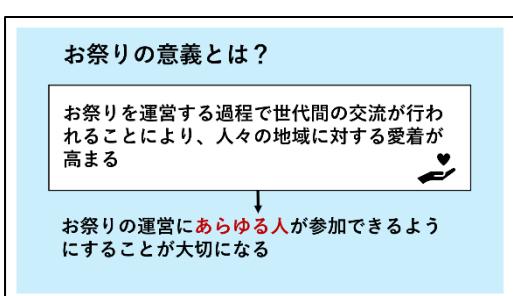
## 鹿児島を照らす：六月灯ならではの特徴を際立たせ、 六月灯のコミュニティを豊かにするために、キングスパークフェスティバルから学ぶ



こんにちは。私はグローバル地域人材育成プラットフォーム履修生の、法文学部・法経社会学科・法学コース3年の伊東由起です。今日は、お祭りについてお話をしたいと思います。タイトルは、「鹿児島を照らす：六月灯ならではの特徴を際立たせ、六月灯のコミュニティを豊かにするために、キングスパークフェスティバルから学ぶ」です。



今年の夏、私はこの六月灯に参加をしてきました。このお祭りは、毎年7月15日と16日に照國神社で開催されます。その最大の特徴は、灯籠の展示です。その数は、驚くことに800個にも及ぶそうです。多くの人がこのお祭りを訪れ、灯籠の展示を観たり、屋台の食べ物を食べたりして楽しめます。



しかし、そもそも地域のお祭りは、その地域にどのような影響を及ぼすのでしょうか？ここでは2つの良い影響をご紹介します。

1つ目は、お祭りを運営する過程において、世代間の交流が行われることにより、人々の地域に対する愛着が、より高まるということです。これを踏まえると、**お祭りの運営にあらゆる人が参加できるようになる**ことが大切です。

### お祭りの意義とは？

お祭りがある地域では、より多くの人がその地域やその周辺地域に実際に戻ってきた、または戻ろうとする



人々が戻りたいと思えるよう、**そのお祭りの核となる特徴**を際立たせることが求められる

2つ目は、お祭りがある地域では、より多くの人が、その地域やその周辺地域に実際に戻ってきた、または戻ろうとするということです。これを踏まえると、人々に戻りたいと思われるような、**そのお祭りならではの「核となる特徴」を際立たせること**が重要です。

### 六月灯の現在の課題

#### 1. 運営に参加できる人が限られている

- 子どもたちが灯籠の絵を描いている 多くの人々
- シルバー人材の方は絵を貼り付けるお手伝いをしている

しかし

子どもではなく、またこのようなグループに属していない人は、**運営に参加することが難しい**

しかし、実際に、六月灯を訪れてみると、2つの課題があると分かりました。

1つ目は、**様々な人々が運営に参加することは難しい**ということです。照國神社の方にインタビューをさせていただいたところ、多くの人々が運営に関与していることが分かりました。具体的には、子どもたちが灯籠の絵を作成したり、シルバー人材の方が灯籠の設置を手伝ったりしているそうです。一方で、このような年代やグループに属していない人々が、この運営に関与することは難しいと言えます。

### 六月灯の現在の課題

#### ！ 限られた運営への参加にはリスクもある



近年の少子化により、灯籠の絵が必要な数集まらない可能性がある

この状況は、灯籠の絵の数の問題だけではなく、**運営への参加者が限られる**という問題も浮き彫りにしている

そして、このような限られた参加には、リスクもあります。インタビューをさせていただいたスタッフの方は、近年の少子化の影響により、灯籠の絵を必要な数だけ集めることが難しくなるかもしれないと仰っていました。この状況は、灯籠の絵の数の問題だけではなく、運営への参加者が限られるという問題も浮き彫りになっていると言えます。

### 六月灯の現在の課題

#### 2. 多くの人が灯籠の展示ではなく屋台の周りに集まっている



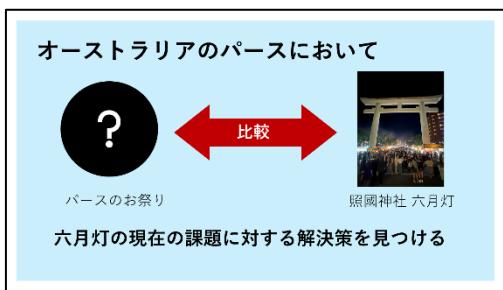
六月灯の核となる特徴！



Lanterns

六月灯は**その核となる特徴**を十分に發揮できていない

2つ目の課題は、**多くの人々が灯籠の展示ではなく、屋台の周りに集まっている**ということです。しかし、屋台はどこのお祭りでも見ることができますよね？一方で、六月灯の灯籠は六月灯でしか見ることができず、まさに六月灯の核となる特徴です。ところが、現在は、灯籠よりも屋台に多くの人々が集まっています。このことから、六月灯はその核となる特徴を十分に發揮できていないのではないかと考えました。



このような六月灯の課題を知ってから約2ヶ月後、私はオーストラリアのパースという地域に滞在しました。現地では、人々に愛されている人気のお祭りが開催されていたことから、六月灯の課題に対する解決策を探るため、六月灯とこのパースのお祭りを比較研究することに決めました。



そのパースのお祭りとは、エバーラスティング・キングスパークフェスティバルです。



このお祭りは、世界最大級の都市公園の1つとしても知られている、キングスパークで行われます。開催期間は、毎年9月の数週間です。パースは、ワイルドフラワーという固有の花が咲くことで有名であり、このお祭りの核となる特徴はそのワイルドフラワーです。この公園では、約3000種ものワイルドフラワーを見ることができます。オーストラリアでは、9月は春にあたり、この時期になるとワイルドフラワーが一斉に咲き始めます。それでは、このお祭りと一緒に訪れてみましょう！



キングスパークに到着しました！

バス停から少し歩くと、この建物が見えます。これはインフォメーションセンターです。それでは中を覗いてみましょう！



このインフォメーションセンターでは、そこにいるスタッフの方から様々な情報を提供してもらいます。例えば、公園の地図をもらったり、公共交通機関について質問したりすることができます。

ここで、問題です！この写真に写っている方は誰でしょうか。公務員の方でしょうか？それとも会社員の方でしょうか？



正解は、なんと**ボランティア**の方なんです！



キングスパークには、4つのボランティアグループがあります。この方は、それらのグループの1つである、Kings Park Volunteer Guidesの一員です。



ここで、キングスパークフェスティバルの1つ目のキーポイントを紹介します。それは、**あらゆる人が** Kings Park Volunteer guides のような**ボランティアグループに参加できる**ということです！基本的に、このような継続的なボランティア活動は18歳以上であれば誰でも参加できます。また、18歳未満であっても、単発のボランティアに参加できる機会が用意されています。このように、様々な年齢や経験を持った人々が歓迎されています。

ここからは、彼らの活動内容を覗いてみましょう。みなさんに注目していただきたいのは、次の2点です。1つ目は、学習です。彼らは2・3年に一度、学習の機会を設けており、ワイルドフラワーに関する知識やスキルの向上を行っています。2つ目は、イベントの企画です。お祭りのイベントの多くが、このボランティアグループによって企画されています。



次は、このお祭りの内容について見ていきましょう！

カレンダーをご覧いただければ分かるように、キングスパークフェスティバルは、様々なアクティビティを開催しています。ここからは、2つのアクティビティについて紹介したいと思います。



1つ目のアクティビティは、先ほど紹介したボランティアグループによって実施されている、無料のガイドウォークです。



まず、ガイドウォークは、この写真に写っている看板の前に集合します。始まる前には、ガイドさんとちょっとした会話をする時間があります。例えば、どこから来ましたか？今までこのガイドウォークに参加したことはありますか？などです。この会話を通して、その場にいた参加者の緊張がほぐれたことを覚えています。それでは、ガイドさんと共に、パークを巡ってみましょう！



写真の通り、このガイドウォークでは、ガイドさんがワイルドフラワーについて説明をしてくれます。興味深いのは、歩くルートや取り上げるワイルドフラワーが、ガイドさんによって異なるという点です！

そして、右側にある写真がワイルドフラワーです。とても独特な形や色をしていますよね。



ここで、私がこのガイドウォークに参加して学んだ植物について、みなさんにシェアしたいと思います！それは、カンガルーポと呼ばれる植物です。

この植物は、開花期間を延ばすために、花を 1 つずつ咲かせるとされています。黄色の丸で囲まれている花は、咲き終わった花です。とてもユニークな特徴ですよね。



次は、ガイドさんの持ち物に注目してみましょう！ガイドさんは写真に写っているようなバッグを持っています。このバッグの中には、写真が入ったファイルや、ワイルドフラワーの実、それから霧吹きも入っています。

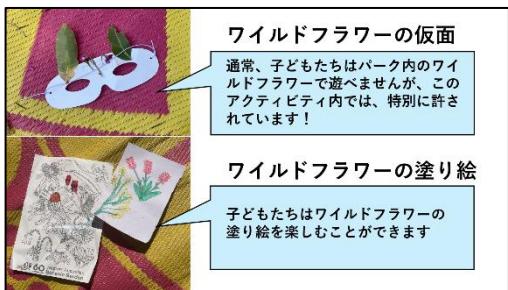
この霧吹きは何に使われると思いますか？それは、ペイパー フラワーと呼ばれるワイルドフラワーに使われます。水をかけると、なんとその花びらが閉じるのです！興味深いと思いませんか？



ここまで、1つ目のアクティビティを紹介してきました。2つ目に紹介するのは、ネイチャークラフト体験です。



このアクティビティは、家族イベントの一部として行われているものです。Kings Park Education という別のボランティア グループによって実施されています。



ここで子どもたちは、ワイルドフラワーに関連したいくつかのアクティビティを楽しむことができます！

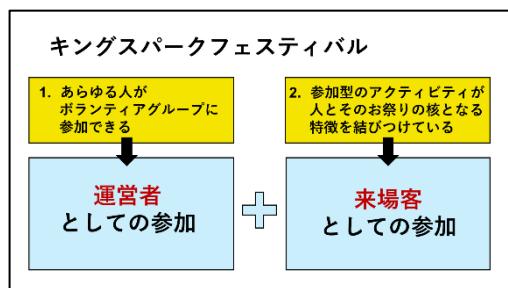
まず紹介するのは、ワイルドフラワーの仮面作りです。普段、子どもたちはパーク内のワイルドフラワーで遊ぶことはできません。しかし、このアクティビティでは、ワイルドフラワーを貼り付けるなどして楽しむことができます！

次に紹介するのは、ワイルドフラワーの塗り絵です。子どもたちはワイルドフラワーの色塗りを楽しむことができます。

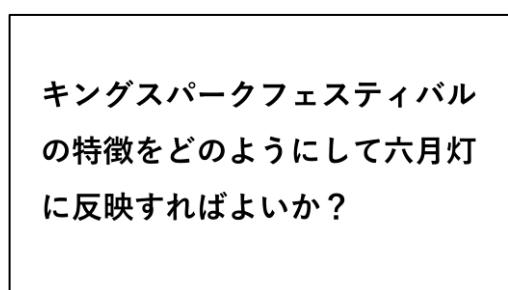


これまで、2つのアクティビティを紹介してきました。

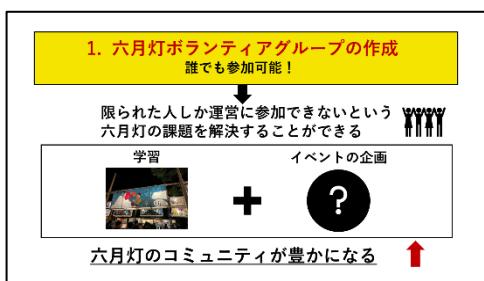
ここで、キングスパークフェスティバルの2つ目のキーポイントを紹介します！それは、無料のガイドウォークやネイチャークラフト体験のように、「**参加型**」のアクティビティが、人とそのお祭りの核となる特徴を結びついているということです。



ここで、キングスパークフェスティバルの2つのキーポイントについてまとめたいと思います。1つ目は、年齢や経験が異なるあらゆる人々が、ボランティアグループに参加できるということです。つまり、あらゆる人々が、**運営者**としてお祭りに参加していると言えます。次に、参加型のアクティビティが、人とそのお祭りの核となる特徴を結びついているということです。つまり、ボランティアの方だけではなく、**来場客**も積極的にお祭りに参加していると言えます。



それでは最後に、キングスパークフェスティバルのこのような特徴を、どのようにして六月灯に反映すればよいのでしょうか。



1つ目の提案は、誰でも参加できる六月灯ボランティアグループを作ることです。ここでいう「誰でも」とは、学生も、大人も、そして今このプレゼンテーションを聞いてくださっているみなさんも、参加できるという意味です！この提案は、キングスパークのボランティアグループである Kings Park Volunteer Guides からインスピレーションを受けました。このボランティアグループを作ることによって、特定の方しか運営に参加できないという六月灯の課題を解決することができます。

彼らの活動の特徴は主に2つです。

1つ目は、責任感を持ったボランティアになってもらえるように、学習を行うということです。

2つ目は、六月灯をより良くしていくために、イベントの企画・運営を行います。これらの特徴も、Kings Park Volunteer Guides からインスピレーションを受けました。このようなボランティアグループの作成は、六月灯のコミュニティを豊かにすることに繋がります。



2つ目の提案は、小さな灯籠作りのアクティビティを開催することです。キングスパークフェスティバルでは、人とそのお祭りの核となる特徴を結びつける、参加型のアクティビティがあったことにインスピレーションを受けました。このアクティビティを開催することで、人と灯籠を結びつけることができ、さらには灯籠の絵が必要な数集まらないかもしれないという問題も解決することができます。このようなアクティビティの開催は、六月灯ならではの核となる特徴を際立たせることに繋がります。



今回のプレゼンテーションでは、六月灯に注目し、その現在の課題と向き合うための解決策を2つ提案しました。最も大切なことは、**運営者としての参加**と**来場客としての参加**の両方が必要だということです。鹿児島には、六月灯以外にもたくさんのお祭りがあります。みなさんもあらゆる形で、積極的にお祭りに参加して、一緒に鹿児島を盛り上げていきませんか？

### 参考文献

- 森島明日香 (2023)「祭りの行程への参加と地域愛着・世代間交流との関係性」『都市計画論文集』58 (3) : p.632-639 [https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalcpii/58/3/58\\_632/\\_pdf-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalcpii/58/3/58_632/_pdf-char/ja)
- 海野道重ほか (2022)「百年屋に差しした地域愛着・街のシンボルへの意識とUJターン行動の関連性」『都市計画論文集』57 (3) : p.1180-1185. [https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalcpii/57/3/57\\_1180/\\_pdf-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalcpii/57/3/57_1180/_pdf-char/ja)
- Botanic Gardens and Parks Authority. (n.d.). Kings Park. <https://www.bgpa.wa.gov.au/kings-park>
- Kings Park Volunteer Guides Western Australia. (n.d.). About us. <https://www.kingsparkguides.com.au/about-us/>
- Botanic Gardens and Parks Authority. (n.d.). How to volunteers in Kings Park or Boldpark. <https://www.bgpa.wa.gov.au/how-volunteer-kings-park-or-bold-park>

これで発表を終わります。後のポスター発表も見に来ていただけますと、大変うれしいです。

ご清聴ありがとうございました。